

## b P S 演習③⑤ ペア練習

評価者 1 : ( ) A:十分満足 B: おおむね満足 C: 努力を要する

チェックポイント	評価 A, B, C	改善すべきところ	チェックポイントには ないが良かったところ
テーマに興味関心が持てるか。			
テーマ→仮説→方法（実験）→結果→考察といった一貫性があるか。			
調査方法（実験）において、独自の工夫または修正や改善の跡が見られるか。			
スライド構成や、話し方は適切か。			

評価者 2 : ( )

チェックポイント	評価 A, B, C	改善すべきところ	チェックポイントには ないが良かったところ
テーマに興味関心が持てるか。			
テーマ→仮説→方法（実験）→結果→考察といった一貫性があるか。			
調査方法（実験）において、独自の工夫または修正や改善の跡が見られるか。			
スライド構成や、話し方は適切か。			

## b P S 演習③⑤ 振り返り

### 演習③⑤ルーブリック

学習活動	ペアをつくり、前回の活動をふまえた上でクラス発表に向けた最終チェックを行う。練習をしながらお互いの評価をし、改善すべき点や評価基準にない良い部分を挙げ、相手に伝える。伝えられた内容を活かしつつ、発表ができる形に仕上げる。
期待以上 (S)	ペアでパワーポイントの発表練習を積極的に行うことができる。また、相手の発表練習をききながら、具体的にわかりにくかった点や改善すべき点を挙げ、相手に伝えるという活動を通し、発表できる形に仕上げるができる。
十分満足 (A)	ペアでパワーポイントの発表練習を行うことができる。また、相手の発表練習をききながら、具体的にわかりにくかった点や改善すべき点を挙げ、相手に伝えるという活動を通し、だいたい発表できる形に仕上げるができる。
おおむね満足 (B)	ペアでパワーポイントの発表練習を積極的に行うことができる。また、相手の発表練習をききながら、具体的にわかりにくかった点や改善すべき点を挙げようと努力することができる。だいたい発表できる形に仕上げるができる。
努力を要する (C)	ペアでパワーポイントの発表練習を積極的に行うことができない。発表できる形に仕上げるができない。

**振り返りと自己評価は Web で入力するため  
テキストに記載欄はありません。**